

MENU

クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。



まちにあふれでるパフォーマンス。
多彩な10プログラム

[開催情報]

アワー フェスティバル シズオカ 2023

OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023

日時：2023年3月

11日(土) 11:00 - 18:00

場所：静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター、**ARTIE**アートガーデン、コミュニティホール七間町、呉服町歩行者天国、人宿町やどりぎ座、ギャラリー青い麦、青葉シンボルロード(**B3**)、葵スクエア、ほか

入場無料・予約不要

※プログラム**05**のみ要予約

はじめに

静岡市文化・クリエイティブ産業振興センターは、昨年につき静岡市中心市街地の施設、ストリート、公園などを舞台にしたパフォーマンス・フェスティバル「**OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023**」を開催します。

このフェスティバルは、さまざまなパフォーマーが登場します。それはけっしてプロだけではありません。**CCC**ではこれまで日常の仕事と表現活動を同じ熱量で取り組む両立パフォーマーを応援してきました。そのようなノンプロやアマチュアも多く舞台に立つのが、このフェスティバルの特徴です。生活と地続きの身体がどんな飛躍を見せるのか、ぜひ楽しみにしてください。

また、それゆえにパフォーマンスも多彩です。きっと観客のみなさまは「表現」の多様さにも触れることになるでしょう。そして、その体験から「私」の中に眠る「表現」の種に気付くかもしれません。

私たちは生活のなかで常に何かしらの行為／パフォーマンスをすでに行なっています。パフォーマンスとはコミュニケーション。この「表現」の種を豊かに育むことで、私たちはより良く分かり合えると同時に、自分自身をも再発見することになるはずです。

たしかに個人の暮らしの営みから生まれるパフォーマンスは、煌びやかなスポットライトが当たらないのかもしれませんが、その集合体がおそらく「まち」を形づくっています。だとしたらここに暮らす私たちがもっと創造的でより自由な行為者／パフォーマーになれば、「まち」はここにしかない魅力を発揮するのではないのでしょうか。「**OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023**」はそうした未来を創る場を目指しています。

柚木康裕(**CCC**コーディネーター)

OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023 フェスティバル・ディレクター

[プログラム]



01 テーマパークダンスパレード

静岡初!オリジナル曲で呉服町歩行者天国をパレード

場所:呉服町通り(歩行者天国)

日付:3月11日(土)、12日(日)

時間:① 11:30 ② 13:15 ③ 15:15(各回30分)

※ 雨天時は内容と場所を変更し開催する予定です。その場合は当日の朝に本ページ、SNSでお知らせいたします。

[振付・演出] おかむられな

[キャスト] おかむられな、あべれいな、くさかゆな(以上 ONE Daydream)

三井ひまわり、三輪碧、谷河愛美、小島董、河原崎朱、森諒斗、木村昌道



[オリジナルテーマパークミュージック]

Spring Carnivals – 『the Parade of Flowers』『the Dance of SAKURA』

作曲:伴正人

作詞：おかむられな、竹内仁美、伴正人

歌：竹内仁美、りせは

テーマパークダンスとは、名の通りにテーマパークのパレードやショーなどで披露されるダンスのこと。バレエやジャズダンスを基礎として、そこにエンターテインメント性をプラスして表現されます。明るく華やかな踊りによって、観ている人を笑顔にすること、そして幸せを届けることを目指します。今回は地元ダンサーによる完全オリジナルパレード。このために曲も書き下ろしました。まさに静岡初で静岡発のテーマパークダンスです。呉服町通り歩行者天国で繰り広げられる魔法のようなひとときをお楽しみに。

練習風景、インタビュー動画(YouTube)

・[稽古初日](#)

・[テーマパークダンスパレード合同稽古2日目\(花パートインタビュー\)](#)



02 現代サーカス「うっしおみ」

詩情豊かなサーカスパフォーマンス

場所：青葉シンボルロード(B3ブロック)

日付：3月11日(土)、12日(日)

時間：① 12:30 ② 14:45 (各回30分)

※ 雨天時は中止となります。その場合は当日本ページ、SNSでお知らせいたします。

演出：目黒陽介(現代サーカス演出家、ジャグラー)

出演：うっしおみ(目黒陽介・長谷川愛実)

うっしおみ プロフィール

ジャグラー、演出家の目黒陽介とエアリアルアーティスト長谷川愛実によるユニット。サーカス公演で出会い2013年に結成。現代サーカスカンパニー「ながめくらしつ」や、フランス×日本 現代サーカス交流プロジェクト「フィアース5」などに出演。

ジャグリングとエアリアルという異色の組み合わせからなる独特な演目によって、大道芸フェスティ

バルや演劇祭、芸術祭などのさまざまなフィールドを横断して活躍。しなやかで躍動的なエアリアルティッシュと技術、独創性が支えるジャグリングによって、地上と空中を舞台に繰り広げられる、その詩的で情緒的なパフォーマンスは日本発の現代サーカスとして注目されている。



03 一輪車パフォーマンス

静岡市を拠点に国内外で活躍する「静岡城内一輪車クラブ」

場所：青葉シンボルロード(B3ブロック)

日付：3月11日(土)、12日(日)

時間：① 12:15 ② 14:30(各回15分)

※ プログラム3とプログラム2は続けて上演されます。

※ 雨天時は中止となります。その場合は当日本ページ、SNSでお知らせいたします。

【出演】山本夏夢、菅原唯、山本珠暉、瀧口夏緒

【応援出演(小学生)】宮本 蒼唯、原田 心春、山口 瑠璃、宗橋 知世

静岡市の一輪車競技は実力実績ともにトップレベルにあり、その中でも城内一輪車クラブは世界大会でも多くのメダルを獲得するなど、伝統ある名門クラブとして知られています。このクラブ出身である山本夏夢さんが中心となり、アワーフェスのために特別なチームを編成しました。山本さんは会社員として働きながらパフォーマーとしても精力的に活動しています。17歳で世界チャンピオンになったことがきっかけで、世界的に有名なパフォーマンス集団「シルク・ド・ソレイユ」にも度々出演。山本さん同様に経験と技術を持ったメンバーによるチームで世界レベルのパフォーマンスを披露します。

04 地域再発見 -しずおか紙芝居プロジェクト

地域の物語を掘り起こし、市民が語り継ぎます。

演目「お愛の方のものがたり」(仮)

場所：ARTIEアートガーデン、呉服町ハニカムスクエア、静岡市歴史博物館(屋外)

日付：3月11日(土)、12日(日)

時間：両日5回(約30分)タイムテーブルをご覧ください

※ 雨天時は中止または場所を変更し開催する予定です。その場合は当日の朝に本ページ、SNSでお知らせいたします。

脚本・演出：かこまさつぐ(劇団 試験管ベビー)
作画：難波意匠堂(CCC HUB登録クリエイター)

語り手

■ 石井萌水(SPAC-静岡県舞台芸術センター)

日時：3/11 12:00 / 場所：静岡市歴史博物館(屋外)

日時：3/12 11:00 / 場所：呉服町ハニカムスクエア

■ no Filter(りえ、すず) ※静岡発のアイドルグループ

日時：3/11 17:00、3/12 13:00 / 場所：ARTIEアートガーデン

※ no Filterライブパフォーマンスもあり。

■ 穴の会(有志)



すず

りえ

地域の知られざる歴史を丹念に調べて、過去を知り未来につなぐ物語を紙芝居で伝えます。今回は大河ドラマ「どうする家康」で注目されている家康の側室「お愛の方(西郷の局)」を取り上げます。第2代将軍秀忠の母親でもある「お愛の方」は、**38歳**という若さで亡くなり、宝台院(常磐町)に葬られます。生活に困窮している女性を助ける活動をしていたと伝えられる彼女の物語から改めて私たちの「地域」に思いを馳せてみましょう。アイドルもしずおか紙芝居の語り部に！



05 ダンス劇 in 静岡 ワーク・イン・プロGRESS

ダンス劇『ささやかに鳴く。』公開稽古&ショーイング

場所:CCC 2F 多目的ルーム

日時:3月12日(日) 16:00 – 16:30

作・演出:熊谷拓明(ダンス劇作家、振付家、ダンサー)

出演:宮城嶋静加、山口瑠菜、ほか1名

※ポストトークあり(終演後約30分間)

ダンス劇とは、振付家・ダンサー熊谷拓明が行う身体表現で、ダンスに見えない動きを多用することや台詞を発し語りを繰り返しながら踊ることに特徴があります。ダンス劇作品『ささやかに鳴く。』は、シェアハウスで暮らす3人の女性の物語。それぞれの生き方が交錯するなかで浮かびあがるのは、誰もが感じている現代的な問い。2日間のワークショップでダンス劇を体験した市民ダンサーが、この一部を上演(ショーイング)します。13時から15時は稽古を公開して行います。

[OUR FESTIVAL SHIZUOKA 2023 プレイベント]

ダンス劇『ささやかに鳴く。』を読む会

日時:2023年2月25日(土) 18:00 – 20:00

場所:ギャラリー 青い麦

ゲスト:宮城嶋静加、山口瑠菜(共に出演ダンサー)

入場無料・予約不要



06 モバイルシアター

Mobile Theatre (回遊方体験演劇)

『Voice of Trash』～小さき声たち～

ミニFM電波を使った「回遊型体験演劇」の最新作！ リズミカルに展開するちょっと不思議なファンタジーストーリーをお楽しみ下さい。

場所：青葉シンボルロード(B3)

日時：2023年3月11日(土)、12日(日) 両日13:30(約40分)

※ 雨天時は中止となります。その場合は当日朝に本ページとSNSでお知らせいたします。

要予約

ご予約申込みは終了しました。

多くのお申込みを頂きありがとうございました。

脚本・演出：望月夏哉 詩：花巻かおり

音楽：伴正人 協力：CCCの楽校

出演：出演者：甲賀雅章、伊藤允彦、スナオマサカズ 他

街で淡々とゴミを拾い集める一人の清掃員。普段通りのはずだったその作業は、この日彼が風変わりな老紳士と出会うことで、まったく違う意味を持ち始めていく…。耳をすませば、見慣れた日常の風景が物語の舞台へと変貌します。

<Mobile Theatreとは?>

観客は事前に録音された音声をイヤホンで聞きながら、当日上演されるライブパフォーマンスを好きな場所から楽しむことで、日常の中に非日常が重なりこんだような新感覚を味わうことができます。全く新しい身体表現芸術です。

07 アワーフェス解放区!

あふれでるパッション!公募型のオープンステージ!

場所:青葉シンボルロード(B3)

日時:3/12(土) 11:00 - 18:00、3/13(日) 11:00 - 17:00

場所:MIRAIEリアン コミュニティホール七間町、ARTIEアートガーデン、人宿町やどりぎ座、葵スクエア

※ 葵スクエアは雨天時には中止となります。その場合は当日の朝に本ページ、SNSでお知らせいたします。

観るから参加するフェスティバルへと進化する「OUR FESTIVAL SHIZUOKA」を象徴するプログラム。プロ、アマ問わず、ジャンルもさまざまな表現者が日頃の成果をパフォーマンスします。次はあなたがステージに立っているかもしれません。

コミュニティホール七間町では飲食店の出店もあります。お祭り広場のような雰囲気をお楽しみください。

※各出演者の上演時間はタイムテーブルでご確認ください。

※Instagramでは出演者別に確認頂けます。

https://instagram.com/ccc_ourfes/



<出演者・団体>

(a) MJC 静岡、(b)マジカルおじさん、(c)バルーンパフォーマーASUKA、(d)サーカスアーティスト Kenshiro、(e)フラ ハーラウ オ マウロア、(f)Mira Create!(ミラ クレアーレ!）、(g)Moipa Genesis!(ミラ ゲネシス!）、(h)レプリカさん、(i)すり〜ぴです、(j)Sho-彰、(k)ジャグリングドラゴン ヒョウガ、(l)劇団静火、(m)SHIZUOKA DANCERS、(n)Dance Company“恋するシニア”、(o)Yamato、(p)バルーンパフォーマーともちゃん。、(q)スピロ平太、(r)かなちんどんバンド withぱびよんず、(s)剣詩舞スーパーチーム、(t)咲野杏樹、(u)穴の会、(v)ホップマン
MC: あまる&ひっきい(コミュニティホール七間町)

08 永井朋生ライブパフォーマンス

「きょうの演劇」共同プログラム

日時: 2023年3月11(土) 16:00 - 16:30

場所: ギャラリー 青い麦

出演: 永井朋生(パーカッショニスト、作曲家)